

キャリア教育授業 進路理解



R-CAP for teens 100%活用 「自分の可能性を広げよう！」

訓練される能力 (効果) 内容○ 教授法△	自己理解	コミュニケーション	情報収集・探索	職業(学問)理解	役割把握・認識	計画実行	選択	課題解決
	○	△	○	○				

学習のねらい	①たくさんの仕事・学問があることを知る R-CAPの結果報告書を使いながら、自分の可能性を探るという作業を通じ、今まで知らなかった職業や学問を発見し、調べる。世の中には自分の知らないたくさんの仕事があることに気付かせ、将来の選択肢は多岐にわたることを知らせる。	②客観的に自分を理解する訓練 R-CAPという客観的な資料を読みときながら、自分像を理解していくという作業を通じて、人から見た自分、平均とは違う自分の個性を理解する訓練をする。
---------------	--	--

授業時間	50分×2回	授業前の準備ポイント	R-CAPの指標理解
-------------	--------	-------------------	------------

当日必要なもの	講師 ●配付資料 <input type="checkbox"/> 「自分の可能性を広げよう！」のレジュメ <input type="checkbox"/> R-CAP <input type="checkbox"/> 「仕事の早見表」ワークシート	生徒 ●先生用資料 <input type="checkbox"/> 仕事カタログ106 <input type="checkbox"/> 学問カタログ94 <input type="checkbox"/> 筆記用具
----------------	---	---

T1-001

※本テキストの著作権は、株式会社リアセックに帰属していますので、本テキストの著作権が他者に帰属するような表示及び言及をしてはなりません。
※高校生向けのキャリアや進路に関する授業・セミナー以外の目的で本テキストを使用することはできません。

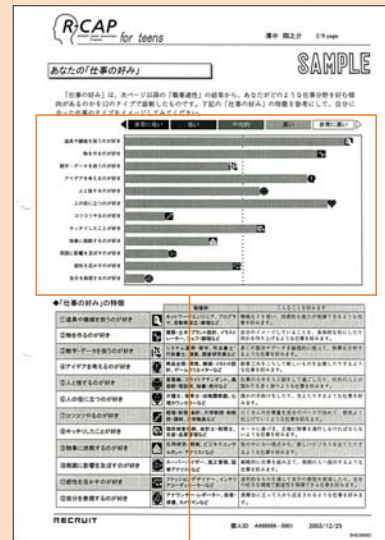
株式会社リアセック R-CAP事務局 <http://www.r-cap.net/teens/>

R-CAP for teens の診断結果から読み取れること

自分が満足できそうな仕事が見つかる！

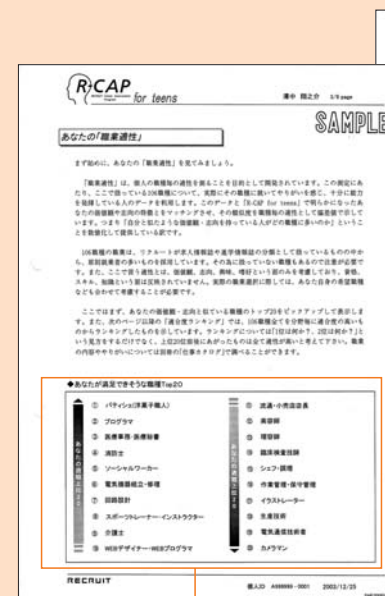
自分と同じような価値観、行動指針、考え方を持っている人は
どんな職業に就いているのか、自分はどんなタイプの仕事を好む傾向にあるかがわかります。

● 仕事の好み

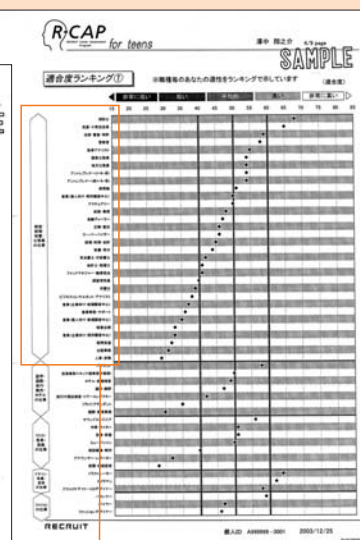


「数字・データを扱うのが好き」「人の役に立つのが好き」など、仕事のタイプを12に分類し、どんなタイプの仕事を好む傾向にあるか分析します。

● 職業適性



自分と同じような価値観・興味・志向の人がどの職種に多いか、上位20位をピックアップします。適職上位の仕事＝満足して仕事ができる可能性が高いものです。



106職種の仕事を14分類して106職種すべての適合度を表示しました。そのため、分野ごとの傾向についても見るができます。

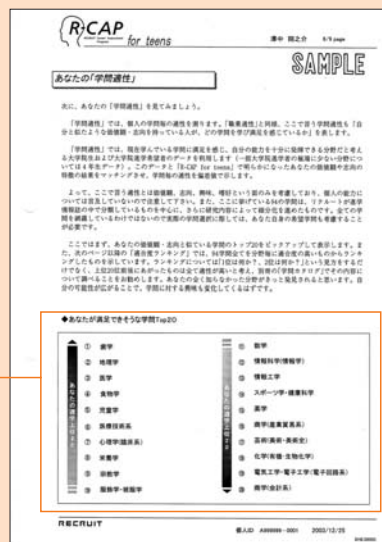
自分が夢中になれるような学問が見つかる！

職業適性と同様に、自分と同じような価値観・興味・志向の人が、どんな学問を学んでいるかがわかります。

● 学問適性

自分と同じような価値観・興味・志向の人がどの学問に多いか、上位20位をピックアップします。適職上位の学問＝満足して学問ができる可能性が高いものです。

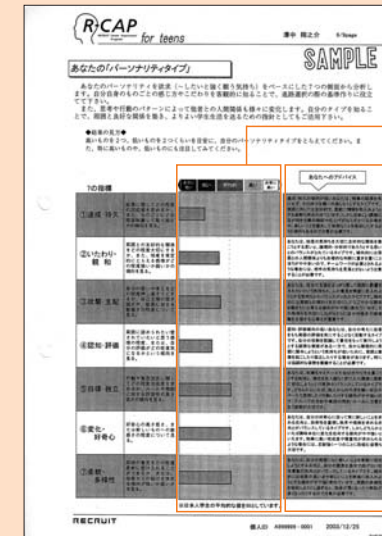
94学問すべての適合度が表示されます。94学問は13分野に分類。分野ごとの適性の高さが一目でわかります。



自分がどんなパーソナリティなのかがわかる！

仕事や学問から少し離れて、自分のパーソナリティを価値観・志向という角度から分析。
周囲との関係の持ち方について解説します。

● 職業適性



日本人の平均と比較してどんな特徴があるのかを表します。ものごとの感じ方、こだわり方の傾向を示しました。自分の長所・短所がわかります。

単に結果をグラフで示すだけでなく、一つ一つの項目に対し、「こんな風にしたい方がいい」「ここに気を付けよう」とアドバイスが付いています。

R-CAP for teens の特徴

2万人のデータを 基に受検者の 適職・適学を提示

R-CAP for teensはリクルートが開発した適職・適学診断プログラムです。ビジネスの第一線で活躍する106職種のひと、94学問を実際に学んでいる人、合わせて2万人の回答結果を基に、価値観・興味・志向のデータを採取。職種ごと、学問ごとに特徴をデータベース化し、受検者のテスト結果とマッチングを計り、職種適合度、学問適合度をランキングした今までにないプログラムです。

自分と同じような人は どんな「職業」 「学問」に多いか

単なる性格分析からの「適性」ではなく、統計学的なマッチングを行っているので、実感値のある、高精度の「適性」を判断することができます。物事に対する価値観や行動指針、考え方などをベースに、受検者と同じような価値観・興味・志向を持つ人がどの「職業」「学問」に多いかを数値で示します。「自分と同じような人が、どの職種で満足し、活躍しているか」「どの学問で満足しているか」がわかります。

授業の流れ

「仕事の好み」
「職業適性」を
使ったワーク
(50分授業)



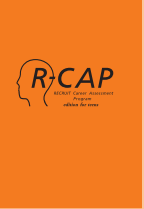
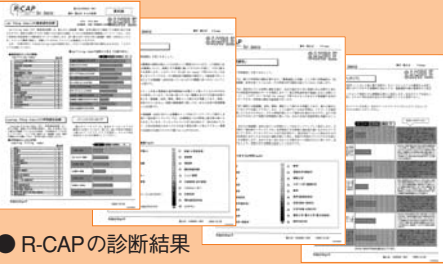



休憩


「職業クイズ」
「学問適性」
「パーソナリ
ティ・タイプ」
を使ったワーク
(50分授業)



授業展開のための実践ヒント

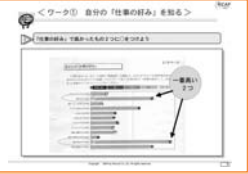

ポイント	◎自分に向いている仕事はどんなタイプのものか考える ◎世の中にどんな仕事があるか、資料を使いながら調べる ◎学んで楽しそうな学問は何か考えるヒントを与える ◎他の人と比べて、自分にはどんな長所・短所があるか理解する
------	--


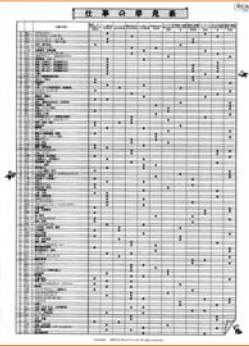


1 時間目


時間	展開	内容・進め方	留意点
5分	<p>【導入】 授業の目的の説明</p>  <p>レジューメ／表紙</p>  <p>レジューメ／P2</p> <p>R-CAP for teens を生徒に配る</p>	<p>●「自分の可能性を広げよう！」のレジューメを配付する。</p> <p>「今日は、みなさんと一緒に進路について考えていきます。進路について、まだ漠然としか考えていない人もいるかもしれないし、自分が将来どんな仕事に就きたいのか分からない人もいるかもしれません。あるいは、すでになりたい職業が決まっている人もいるかもしれないですね。それぞれだと思います」</p> <p>「この時間は客観的な資料を元に、自分に向いていそうな職業や学問は何か考えてみます。世の中にはみなさんがまだ知らない職業や学問がたくさんあります。新たな職業や学問について知ると同時に、向いていそうなもの、面白いと思えそうなものを探してください」</p> <p>「今回、客観的な資料として使うのは、この前マークシートに答えてもらったR-CAPの結果です。自分の結果をよく理解して、今後の進路に活かせるようになることを目指してください」</p>	<p>※各学年の進路状況に応じて目的・内容は変更。</p> <p>※先生自身の高校時代の進路選択について話せれば、なお良い。</p>
		<p>●R-CAP診断結果の一式を配付する。</p> <p>(「オレンジ色のバインダー」、「R-CAPの診断結果」、「学問カタログ」、「仕事カタログ」の4点)</p>  <p>●バインダー</p>  <p>● R-CAPの診断結果</p>  <p>●仕事カタログ106</p>  <p>●学問カタログ94</p>	<p>※「結果要約版」は先生が保管。</p>  <p>R-CAP／結果要約版</p>



時間	展開	内容・進め方	留意点
5分	<p>R-CAPについて 説明する</p>  <p>レジューメ／P3</p>	<p>「これは進路選択をしようとする高校生を対象に開発された適職発見・適学発見のための適性テストです。4種類の結果を見ることができます。4つとは、具体的に言うと『仕事の好み』『職業適性』『学問適性』『パーソナリティ・タイプ』です」</p> <p>「この授業では、特に①『仕事の好み』と②『職業適性』の部分詳しく見ていきます。分からない事があれば、途中でも自由に手を挙げて質問してください」</p> <p>《R-CAPの結果を見るときのポイント》</p> <p>「ではここで、R-CAPの診断結果を見る時の注意点を2つ伝えます」</p> <p>■1つ目：自分の新しい側面を発見するつもりで</p> <p>「この結果は、世の中の平均と比べて、あなたにどんな特徴があるかを示したものです。つまり、あなたと、世の中の社会人や大学生とを比べた結果です。だから、意外だなあと思うことが出てくると思います。『そんなはずないんだけどなあ』と思う結果かもしれません。世の中で一番わからないのは人の目に写る自分のことです。周りの人と比べてどのように見えるかということです、自分の新しい側面や可能性を発見するつもりで結果を受け止めてみてください」</p> <p>■2つ目：できる、できないといった能力は見えていない</p> <p>「R-CAPの結果はみなさんの能力を見ているわけではありません。『そうしたい』『そうありたい』といったみなさんの気持ちを見ています」</p> <p>「R-CAPの結果で、あなたのなりたかった職業の適性が低く出てもがっかりしないでください。能力的にはとても優れているかもしれないし、充分素質もあるかもしれないのです。ただ、周りで働く人とは考え方や行動の仕方が違うかもしれません。その職業にはあなたのような考え方をするタイプの人が少ないのです。しかし、もしかしたらそのせいで大事にされるかもしれません」</p> <p>「例えば、『パッチ・アダムス』という映画を見たことはありますか？ 笑いこそ最良の薬だと信じるパッチ・アダムスという医学生が治療費無料の病院を作り上げていく映画です。周囲の医学生や医者とは、効率性とカルールを優先して考えるのに対して、パッチ・アダムスは患者の視点を優先すべきだと考えて、先生や友人とぶつかりながら医者になっていきます。彼は、他の医者とは随分と異なる価値観・興味・志向の人だったけれども、患者さんにはとても慕われました」</p>	<p>※R-CAPは、ビジネスの第一線で活躍する106職種の社会人と94学問を実際に学んでいる人、合計2万人のデータを基に、価値観・興味・志向の特徴を分析したものです。日本人の平均と比較して受検者にどんな特徴があるかを統計学的に示してあります。</p> <p>※職業適性は、受検者のテスト結果を各職種のデータベースとマッチングさせることで、受検者と似たような価値観・興味・志向を持つ人がどの「職業」に多いかを数値で示したものです。</p> <p>※R-CAPは占いではありません。「あたった、あたってない」という見方ではなく、生徒が新しい自分の側面を発見したり、自己理解を言語化することを目的とするためのツールです。生徒が、結果の納得性に対して相談に来た場合は、「100%信じる必要はない」こと、あくまでも考えるきっかけとして捉えるように伝えましょう。</p> <p>※『パッチ・アダムス』（1998年 アメリカ）監督／トム・シャディヤック 出演／ロビン・ウィリアムズ、ダニエル・ロンドン他</p>



時間	展開	内容・進め方	留意点
5分	<p>【展開1】 R-CAP／あなたの「仕事の好み」を解説する</p>  <p>レジュメ／P4</p>  <p>R-CAP／仕事の好み</p>	<p>「まずは、R-CAPの1つ目の結果、『仕事の好み』を見てみましょう。棒グラフが出ているページを開けてください。オレンジのバインダーに入っている結果報告書の2ページです」</p> <p>「ここに書いてある結果は、<u>みなさんがどんなタイプの仕事を好む傾向があるかを示しています</u>」</p> <p>「好きこそ物の上手なれ（＝何事によらず、好きであれば自然とそれに熱中するので、上達する）という諺があります。仕事も同じで、好きなことができる仕事の方が楽しいし、夢中になれるものです」</p> <p>「例えば、フライトアテンダント（※1）という仕事は分かりますか。飛行機の客室乗務員ですね。たくさんの乗客と触れあうことができるので『人と接するのが好き』という人には魅力的な仕事です。</p> <p>また、トリマー（※2）という仕事は知っていますか。ペットショップやペットの専門美容室、ペットホテルなどで働くペットの専門美容師です。</p> <p>一見すると、この2つは全く関係のない仕事ですが、どちらも実は『人と接するのが好き』な人にとってはやりがいを感じる仕事なのです。トリマーの仕事は、沢山の人のあったり、ペットについてその飼い主と色々と話したりするので、人と接するのが好きな人にとっては、楽しい仕事になるわけです。その上動物が好きだったら、さらにやりがいを感じるわけです」</p> <p>「このように、一見全然違う仕事であっても、同じ『仕事の好み』を満たすことがあるわけです。ですから、『人と接するのが好き』という『好み』を持っている人であれば、フライトアテンダントになっても楽しいと思うかもしれませんし、トリマーになっても楽しいと思える可能性が高い、ということです」</p> <p>「<u>このように、自分の『仕事の好み』を知ることによって、自分に向いている仕事の種類を広げて探すことができるわけです</u>」</p>	<p>※1「フライトアテンダント」の仕事～旅客機内で、旅客機の目的地や到着予定時刻などの案内をアナウンスしたり、乗客に飲み物や食事を提供するなどのサービス業務。また、緊急時には乗客の避難誘導をするなどの、安全面をサポートする業務もある。高校を卒業すれば採用試験を受けることは可能だが、必要な知識や実務を身につけるため、専門学校などで学んだのちに採用試験を受ける人が多い。</p> <p>※2「トリマー」の仕事～主に犬の美容と健康管理を担当。仕事の内容は、シャンプーやヘアカットといった人間を相手にした美容師と同一ようなことから、爪切り、ブラッシングなどのエステティシャンに近いものまである。ペットホテルなどを併設している店では、食事の世話や散歩といったふだんの健康管理までかわってくる。トリマーになるには、ペットショップへ見習いとして入る方法もあるが、民間の養成学校に入学するのが近道。</p>


時間	展開	内容・進め方	留意点
15分	<p>「仕事の好み」の結果を使ったワーク</p>  <p>レジュメ／P5</p>	<p>「ここで、R-CAPの結果を見てみましょう。横に伸びている棒グラフがありますが、棒の長さが、みなさんがどんな仕事を好むのかを表しています。つまり、横に長く伸びているものほど強いということです」</p> <p>「この棒グラフの中から、<u>最も長いものを2つ選んで、それに○をしてください</u>。同じような棒の長さがあるって、どちらにすれば良いのかが分からない場合は、自分にあっていると感じるほうを選んでください。グラフの下に書いてある『仕事の好みの特徴』を読み、自分がより好きそうなほうを選んでください」</p> <p>「……○をつけ終わりましたか？ ○をつけ終わっている人は、○をつけたものの『仕事の好みの特徴』を読んでみてください」</p> <p>「○をつけた項目に対して、あまり納得できていない人はいますか？ その人は、自分ではそう思えなくても、他の人と比べるとよりそういうタイプの仕事が好きかもしれないという視点を持ってみてください。でも、どうしても納得感が持てなかったり、しっくりいかなかったりする場合は、他のもっと納得のいくものを選んでそちらに○をつけてもかまいません」</p>	<p>※生徒の進捗状況にあわせてすすめる。</p>
	 <p>レジュメ／P6</p>	<p>「では、次に『仕事の好み』の結果が日常生活のどんな場面ででてきているかを考えてみましょう。『R-CAPで進路を考えてみよう！』の6ページ目を開いてください」</p> <p>「このページの『<u>仕事の好み</u>』の欄に、<u>今みなさんが○をつけた2つの好みを書き写して下さい</u>。『記入のためのヒント』を参考にしながら、普段の生活の中で思い当たる経験や行動がないかを考えてみてください」</p> <p>「先生の場合は（ ）」</p> <p>「では、今度はみなさんが書いてみてください。普段の学校生活、家での生活を思い出しながら書いてみましょう」</p>	<p>※先生自身の例を提示</p> <p>※書けないでいる生徒がいれば、友達に手伝ってもらうようにする。</p>


時間	展開	内容・進め方	留意点
5分	<p>好みを満足させてくれる仕事</p>  <p>レジュメ／P7</p>  <p>仕事の早見表</p>  <p>仕事カタログ106</p>	<p>●「仕事の早見表」を配付する。</p> <p>「今度は、<u>みなさんの仕事の好みを満足させる仕事には、どんなものがあるのかを見つけていきます。そのために『仕事の早見表』を使います。</u></p> <p>用紙を見てください。『仕事の好み』が上に並んでいますね。左側の列には、仕事名が書かれています。ではマーカーを出してください。</p> <p>先ほど、自分の最も高い『仕事の好み』を2つ選んでもらいましたね。その2つをこの用紙の「仕事の好み」から探してください。見つけたら、その上に色を塗ってください。『自分の可能性を広げよう！』の見本のようにやってみましょう」</p> <p>「はい、では出来たら、今色を塗った欄に●がついているところがあれば、その●と同じ行にある仕事名にも同じマーカーで色を塗ってください」</p> <p>「色を塗り終わった人は、色のついた仕事がどんな内容のものなのかを『仕事カタログ106』で確認してみてください」</p> <p>「なんでこんなに沢山マーカーをひいたかという、色のついている部分は、みなさんを満足させてくれる仕事の候補、そんな可能性のある仕事群であるということです。みなさんがこれらの仕事に就いたら、面白い、楽しいと充実感を感じる可能性が高いということです」</p> <p>「はい、では『仕事の早見表』は一端置いておいて、次に進みましょう。今度は、今マーカーがひかれた仕事の中で、あなたが楽しいと思うだけでなく、かつ今その仕事についている人から見ても、あなたに合っていると思われる仕事を見ています」</p>	<p>※クラス内を巡回し、生徒をフォローしていく。</p> <p>※難しい仕事についてはコメントしてあげる。</p> <p>【例】アクチュアリー（生命保険の金額を計算する人）、アントレプレナー（会社をつくって経営する人）、MR（自社で販売する医薬品の情報を医師に説明する人）、ソーシャルワーカー（福祉の仕事。経済的に困っている人、障害のある人が社会復帰できるように助ける人）、積算（ビルを建てるときに、いくらかかるかを見積もる人）、トリマー（ペット専門の美容師）、バイヤー（お店で売る商品を仕入れてくる人）、パタンナー（デザイナーが紙に描いた洋服のデザインを実際に着られる服に仕上げる人）、臨床検査技師（病院でレントゲンをとったり、心電図を使い検査する人）</p>
5分	<p>【展開2】R-CAP／「職業適性」を解説をする</p>  <p>レジュメ／P8</p>	<p>「そのために2つ目の結果、『職業適性』を見てみましょう。みなさんの結果の3ページ目です」</p> <p>「これは、いま世の中で働いている社会人の先輩達とみなさんとを比較した時、あなたはどんな職業に就いている人と考え方が似ているのかを教えてください」</p> <p>「分かりやすく説明してみましょう。ここに学生がいます。これはみなさんです。みなさんは、まだ職業の世界をあまりよく知らないですね。みなさんが知っている職業は限られています。テレビを通してミュージシャンは知っている、学校に通っているから学校の先生は知っているぐらいですね」</p>	

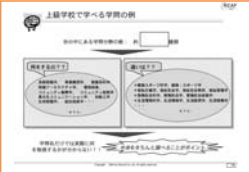

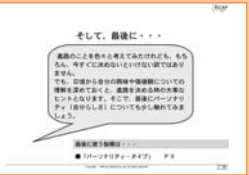
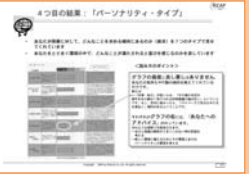

時間	展開	内容・進め方	留意点
	 <p>R-CAP／あなたが満足できそうな仕事 Top20</p>	<p>「でも、<u>世の中には沢山の職業があります。約2万種類以上（※）の職種があると言われています。</u>しかし、そんなに沢山の職業を知ることは出来ないし、その中から選ぶのも難しいですね。そこでR-CAPでは、実際に職業に就いている人の方からみなさんに合っている仕事を教えてもらうという形で結果をだしています。例えば、パタンナー（洋服を作る人）という職業をしているAさんとか、アナウンサーをしているBさん、秘書をしているCさんがいるとします。この人達からあなたを見てもらった時、『あなたのモノの考え方は私とそっくり！』だということです」</p> <p>「みなさんは、<u>出てきた職業に対して『こんな職業は聞いたこともないよ、知らないよ』</u>と思うこともあるかもしれませんが、<u>世の中に出て行ったいろんな先輩から見ると、あなたに合っている職業なのかもしれません</u>」</p> <p>「3ページの下の枠内には、『あなたが満足できそうな職種Top20』が載っていますが、これは世の中の先輩がみなさんに向いているかもしれないと薦めている職業のランキングだと思ってください」</p> <p>＜「職業適性」を見るポイント＞</p> <p>「このランキングを見るときに気をつけてほしいことが2つあります」</p> <p>■1つ目：20位まではどれも自分に向いている職業</p> <p>「1位や2位だけを見るのではなく、3ページに載っているTop20は、全て適職だと思って下さい。受検した時の気分によって20番目までは順番が入れ替わるものだからです」</p> <p>■2つ目：この職業適性は能力を測っていない</p> <p>「つまり、上手に出来るかどうかとか、その職業に就けば必ず成功するというものではありません。他の職業の人達よりも、似た考え方をする人が多いことを示しているに過ぎません。そのため、この職業に就いている人達と一緒にいる時の方が、居心地よく感じたり、話を通じる可能性が高い、ということです。</p> <p>例えば、より話を通じると感じる友達や、面白いと思う話題が似ていて一緒にいてあまり気を遣わずに話せるという友達がいますよね。それと同じです。</p> <p>では、ランキングの低い職業に就くとどうなるかというと……？ 自分と考え方や興味が違う人がその職業に就いている可能性が高いということです。だから、もしかしたら「何か違う……」と感じるかもしれません。さっきの『パッチ・アダムス』の話を思い出してください」</p>	<p>※ 厚生労働省が定める職業分類コード（ESCO）によれば、職業大分類は9種類、中分類で76種類、小分類で395種類、細分類で2709種類の分類がなされており、さらに下層に普通職種名称として約2万6千の職業を約270に分類、集約している。</p>


時間	展開	内容・進め方	留意点
5分	<p>「職業適性」を使ったワーク</p>  <p>レジュメ／P9</p>	<p>「それでは、この『職業適性』の結果と、先ほど出た『仕事の好み』を満足させてくれる職業群を使って、みなさんが楽しく、満足する可能性の高い職業を探してみたいと思います」</p> <p>「先ほど色を塗った『仕事の早見表』シートを出してください。報告書の8ページのTop 20の職業名をこのシートで探してください。見つかったら、その職業名の横にチェックをつけてください。『R-CAPで進路を考えてみよう!』の見本のようにやってみましょう」</p> <p>「……大体、つけ終わりましたか? 次は、チェックと色の両方がついている職業に花丸をつけてください」</p> <p>「今つけた花丸の意味ですが、その職業に就いている社会人から『これがあなたへのお薦めの職業です』と言われているだけでなく、皆さん自身の『仕事の好み』とも合致しているということです。つまり、それだけ、この職業に就くと満足度が高くなるはず、ということですね。皆さんにとってより適性や注目度が高い職業ですから、これを気にしながら、今後の就職先を調べたり、考えたりしてみてください。また、今出た花丸の職業でなくても、内容や環境が似ている職業があれば、満足度が高く、楽しく仕事ができるはずです」</p>	
5分	<p>この時間のまとめ</p>  <p>レジュメ／P10</p>	<p>「世の中にある職業の中で、みなさんが面白いと感じる可能性の高いものについてこれまで見てきました。つまり、向いている職業の可能性を見てきたわけですね。</p> <p>そこで、適職として出た職業についてどのように調べるのか、また自分がもともと関心を持っていた職業を更に詳しく知るためにはどうしたらいいのかを確認しておきたいと思います」</p> <p>①『仕事カタログ106』でその仕事についての紹介を読んでもみる</p> <p>②書店や図書館、インターネットで調べる</p> <p>③その職業に就いている人に直接会って話を聞いてみる</p> <p>「ポイントは、とにかくその職業に触れることです。つまり、出来るだけイメージや固定観念だけで職業を考えるのではなくて、実際の生の情報を調べるといことです」</p> <p>「次ぎに、実際の職業内容を知ることがどんなことなのかを、問題を通してお伝えしたいと思います」</p>	

2時間目			
時間	展開	内容・進め方	留意点
10分	<p>【展開3】 職業理解を促進するための問題</p>  <p>レジュメ／P11</p> <p>答え合わせ</p>  <p>レジュメ／P12</p>	<p>『『R-CAPで進路を考えてみよう!』の11ページを開いてください。ある職業についての問題が載っているので、まずはそれを自分一人で考えてみてください。12ページにはヒントが載っています」</p> <p>「では、一通り考えたら、3～4人ずつに分かれて、そのグループで答えをまとめて出してみてください。答えがわからないと思うので、勘でやってみてくださいね」</p> <p>①答え：2億5千万円</p> <p>「給料が、歩合制（成績に応じて賃金を支給する制度）の場合は、給料やボーナスが売り上げに応じてアップします。売上高が給料にそのまま反映されなくても、昇進が早かったり、重要な売り場を担当するようになります」</p> <p>②答え：1万</p> <p>③答え：15分</p> <p>「Aさんは、平日の1日に平均で約40台の商品を売ります。Aさんの年間の出勤日数を約250日、電話・ファックスの平均価格を2万5千円くらいと考えれば</p> <p>1年間の売り上げ台数は：250日×40台＝10000台</p> <p>1年間の売上高は：25000円×10000台＝2億5000万円</p> <p>という計算になります」</p> <p>④答え：お客様が何を望んでいるのかを聞き出し、それに合った商品を提供すること</p> <p>「Aさんは、『お客様のニーズを聞き出すためには、まずお客さんから信頼されなければいけない』と言います。その為に、初めてのお客さんへのアプローチでは、世間話などからはじめて、その人が興味を持っていることや趣味などを聞き、自然な関係を作ることが心がけるそうです。その際、商品の内容説明はあまりしません。その場限りの関係で終わってしまうのではなく、『自分のお客様』になってもらうためにも、一歩踏み込んだ関係構築を目指します。さらに、家族構成とそれに見合う電話の子機の数や、玄関のインターホンとの併用などといった、それぞれのお客さんのニーズから、『売りたい商品』ではなく『お客様にとっての最適の1台』を探していきます」</p>	<p>※このセッションは「職業についてどれだけ自分が知らないか」を体感させ、職業研究の大切さを伝えるのが目的。</p> <p>※1人で考える時間を数分与えてから、グループわけする。</p> <p>※解答のコメントは、全て伝えなくてもよい。必要に応じてコメントする。ここでは計算方法や答えの出し方を伝えることが重要なのではなく、答えの意外性（自分のイメージと実際の仕事の違い）を感じてもらうのが目的のため。</p>

時間	展開	内容・進め方	留意点
		<p>⑤ 答え：一度来店されたお客様の顔</p> <p>⑥ 答え：お客様に商品を購入していただいたとき</p> <p>「最適の1台だと考えて商品を紹介し、その後お客さんが来店したときに『あれ買ってよかったよ』と声をかけてもらうときも、とても嬉しく感じるそうです」</p> <p>⑦ 答え：2時間</p> <p>⑧ 答え：人の役に立つこと</p> <p>「家電量販店は男性社会だと言われています。家電を扱うこと、また販売競争が激しく、精神力と体力も求められることから、男性が多い。しかし、Aさんの場合は人の役に立つことをするのがもともと好きでやりがいを感じる仕事であることから、女性であることを気にせず頑張れているそうです」</p>	
	問題のまとめ	<p>「以上ですが、みなさんはこの問題を一緒にやってみて、販売という仕事に対してどんな印象を持ちましたか？（何人かあてる）」</p> <p>「その印象は、今まで持っていた印象と同じですか？ 違いますか？」</p> <p>「知らなかったこと、意外だったことが幾つかあったと思います。このように、職業については実際にその仕事に就いている人の話を聞いたりするなど、その中身に触れてみて初めてそのやりがいや仕事内容など、現実がどうなのかということがわかってきます。職業研究の方法は、幾つか先ほど伝えましたが、実際にその職業に就いている人に直接会ったり、その職業についてよく知っている人の話を聞いたり読んだりすることを特におすすめします」</p>	
5分	<p>【展開4】 R-CAP／「学問適性」を解説をする</p>  <p>レジュメ／P13</p>	<p>「それでは、3つ目の結果、『学問適性』を見てみましょう。みなさんの結果の6ページ目です」</p> <p>「この学問適性は、職業適性でやったことと見方は全く同じです。今、大学や大学院で満足して勉強している人が、これはあなたにお勧めですよ、と言っている学問が並んでいます。今日は詳しくはやりませんが、これからの科目選択、大学などに行きたいと思ったときには、この結果を参考にして考えることをお勧めします」</p>	

時間	展開	内容・進め方	留意点
	 <p>R-CAP／あなたが満足できそうな仕事Top20</p>	<p>「少しだけ説明すると、『あなたが満足できそうな学問Top20』には、あなたと話の好みや価値観、モノの考え方が似ている人たちがその学問を学んでいるということです。ですから、その人たちがその学問を楽しい、面白いと感じているのであれば、みなさんもその学問を勉強したら、楽しくできる可能性が高いということです」</p> <p>「この結果は私には関係ないと思う人もいるかもしれませんが、しかし、今では、働きながら大学や専門学校に通っている大人も大変増えていますから、もし、みなさんが将来、学問のほうに興味湧いて勉強してみたいと思ったら、ぜひこの結果を参考にするといいかと思います」</p> <p>〈「学問適性」を見るポイント〉</p> <p>「このランキングも、職業適性のランキングを見るとときと同じ注意点があります。気をつけてほしいことが2つあります」</p> <p>■一つ目：20位まではどれも自分に向いている学問</p> <p>「1位や2位だけを見るのではなく、Top20は全て適性のある学問だと思って下さい。受検した時の気分によって20番目までは順番が入れ替わるものだからです。この20位までは自分に向いていると思ってください」</p> <p>■二つ目：この学問適性は能力を測っていない</p> <p>「つまり、成功するかどうかとか、その分野で勉強したり研究したら必ずうまくいくということではありません。他の学問分野の人達よりも、この学問を学んでいる人達と一緒にいる時のほうが、居心地よく感じたり、話が通じる可能性が高い、ということです」</p> <p>「また、ランキングの低い学問を選んだら、自分の考え方や興味が違う人が周りにいる可能性が高いということです。だから、もしかしたら『何か違う……』と感じるかもしれませんが、でも、反対に新しい視点や意見を与える貴重な存在になるかもしれません」</p> <p>「重要なのは、自分がなんでこの学問を選ぶのかをしっかりと自分なりに考えて選択すること。自分で考えて自分で決断することです。そのための一つの参考資料としてこのR-CAPの結果を使ってください」</p>	

時間	展開	内容・進め方	留意点
5分	<p>上級学校で学べる学問の例</p>  <p>レジュメ／P14</p>  <p>レジュメ／P15</p>	<p>「特に、将来的に学問を勉強していきたい人は、世の中にどんな学問があるのかを調べたり、どこでどのような学問を教えてくれるのかを研究することが大事です」</p> <p>「14ページを開いてみてください。今、上級学校ではどんな学問が学べるかみなさん知っていますか？ 世の中にある学問分野の数をちょっと考えてみてください」</p> <p>「なんと、400（※）以上もあります。14ページの空欄に記入しておきましょう。こんなに沢山ある上、名前を見ただけでは内容がわからないものもあります。似たような名称のため、違いがよく分からないものもあります。</p> <p>ですので、とにかく学問名だけを見て満足するのではなくて中身まできちんと調べることがポイントです。</p> <p>また、15ページには「先輩たちの声」を載せておきました。先輩がどのように学問の専攻を選んだか、またアドバイスも書いてあるので、自分で読んでおいて下さい」</p>	<p>※独立行政法人 大学評価・学位授与機構の平成13年度調査によれば、大学が学士の学位を授与する際に付記する専攻分野の名称は444種類となっている。</p>
25分	<p>【展開5】R-CAP／「パーソナリティ・タイプ」を解説をする</p>  <p>レジュメ／P16</p>  <p>レジュメ／P17</p>  <p>R-CAP／パーソナリティ・タイプ</p>	<p>「では、最後に4つ目の結果『パーソナリティ・タイプ』です」</p> <p>「オレンジのバインダーの9ページを開けてください。この『<u>パーソナリティ・タイプ</u>』は、あなたの『<u>ものごとの感じ方、こだわりの傾向</u>』を示したものです。『こうしたい』『ああしたい』というあなたの気持ちがどのように行動に現れているかを示しています」</p> <p>「日頃から自分の行動や考え方の傾向についての理解を深めておくと、進路を決めるときの大事なヒントとなります。そこで、最後にこのパーソナリティ（自分らしさ）についても少し触れてみます」</p> <p>「9ページには、棒グラフが7本並んでいます。授業では、一つひとつの解説はしませんが、後で自分たちでよく読んでおいてください。特に1番長いのと2番目に長いのを後で見てください。友達と比べてみたりすると、違いが分かると思います」</p>	

時間	展開	内容・進め方	留意点
	 <p>レジュメ／P18</p>	<p>「こんな私は思い当たらない、という人もいると思いますが、友達と話し合う中で、『アルバイトや部活の時いつもこんなことやってるじゃない』と人から意見をもらって自分の中に取り込んでみてください。『自分の可能性を広げよう！』の17ページ目の『記入のヒント』を使って日常のどんな場面で自分の欲求が表われているかを確認しておいてください」</p> <p>「このパーソナリティは、職業の適性にとっても影響することが多いです。例えば、『いたわり・親和』欲求の低い人が医者という職業に就いていると仮定します。この医師は患者の辛い気持ちに目を向けるよりも検査結果や客観的なデータなどに関心がいきます。一方、患者はというと『私の気持ちを理解して欲しい』と内心は思っています。そうすると、両者の欲求が合わないので、お互いにすれ違いが起きたり、場合によっては信頼関係にまで影響することもあります。もちろん、『いたわり・親和』のグラフが低い人は医者になってはならないということではありません。医者になった時に、自分が患者の気持ちに目をあまり向けないことを知っていることにより、反対に意識してそのことに気をつけることが出来るようになるわけです」</p>	<p>※講師自身の結果と思いあたる例について説明</p> <p>※時間がある場合は、「職業の好み」と同様に思い付くことを個人ワークで行う。</p> <p>※またグループに分かれてお互いに書いたことを発表させてもよい。</p>
5分	<p>「自分の可能性を広げよう！」授業のまとめ</p>	<p>「今日、みなさんにお伝えしたかったことを簡単にまとめました。</p> <p>① <u>モノの考え方、興味、欲求は人それぞれです。</u></p> <p>隣の子と同じ結果でなくても全然かまいません。それがあなたらしさであるということですね。ぜひ、あなたらしさを大事にしてください。</p> <p>② <u>世の中、たくさんの職業と学問があります。</u></p> <p>今日は、106種の職業を使って適性を考えましたが、<u>みなさんのこれからの可能性を狭めないで、出来るだけたくさん<u>の職業を探ってみてください。</u>そのためには、本屋さんや図書館で職業について紹介している本を見たり、実際に働いている人の話を聞くのも良いですよ。例えば、もし学校の先生になりたい人がいたら、先生に直接聞いてみると良いですよ。」</u></p>	